

電子申請が可能な届出



電子申請の方法について

電子申請の方法

電子申請の方法について、手順が示されておりますので、ご参照ください。



問合せ/予防課 ☎048-597-2004

防火管理	●防火管理者の選解任届 ●統括防火管理者の選解任届 ●防火対象物定期点検結果の報告	●消防計画の作成・変更届 ●全体の消防計画の作成・変更届
防災管理	●防災管理者の選解任届 ●統括防災管理者の選解任届 ●自衛消防組織設置・変更届	●防災管理に係る消防計画の作成・変更届 ●防災管理に係る全体の消防計画の作成・変更届 ●防災管理対象物定期点検結果の報告
消防用設備	●消防用設備の点検結果報告	

市民公募による救命講習のお知らせ



救命講習を受講することで、心肺蘇生法、AEDの使用方法、止血法などの応急手当を学ぶことができ、身近な人が急に倒れた時に素早い応急手当を行うことができます。

当消防本部では、一般の方が個人で参加できる「普通救命講習」や「上級救命講習」を毎月1回参加費無料で開催しています。

詳しくは、埼玉県央広域消防本部ホームページをご覧ください。<https://www.ken-o.or.jp/firehead/>



問合せ/救急課 ☎048-597-2119



停電時の119番通報についてのお知らせ

停電時の際、商用電源（コンセントから電源をとるもの）を使用する電話機、ファックス等は、使用できなくなる可能性があります。

119番通報する際は、携帯電話や公衆電話等を利用してください。

ご利用できる可能性のあるもの	ご利用できない可能性のあるもの
●公衆電話 ●アナログ電話 ※商用電源を使用しない電話機でご利用の場合	●光電話を使用した電話 ●ADSL回線を利用した電話 ●CATV回線を利用した電話 ●ISDN
●携帯電話 ※周辺の基地局などに障害が発生した場合、はつながらなくなる可能性があります	●アナログ電話 ※商用電源を使用しない電話機でご利用の場合

～緊急時のために～

詳しくは、埼玉県央広域消防本部ホームページをご覧ください。
<https://www.ken-o.or.jp/firehead/>



問合せ/指令課 ☎048-595-1191

熱中症に注意しましょう

夏が近づき、気温が上昇する日が続いております。

令和5年5月1日から10月1日までの間、当消防本部管内で268人(65歳以上が177人)が暑さによる体調不良(熱中症など)により救急車で搬送されました。

炎天下でのスポーツや作業はもちろんのこと、屋内でも熱中症にかかる危険性があります。

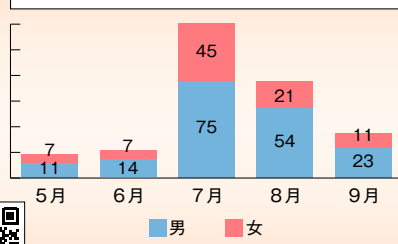
ります。めまいや吐き気、体のだるさなどがあつたら熱中症のサインです。

また、マスクを着用していると熱がこもりやすく、喉の渇きに気づきにくいことがあります。直ちに水分補給や涼しい場所への移動が重要です。不安を感じたならば、救急車を要請してください。

熱中症の理解のため、埼玉県央広域消防本部ホームページをご覧ください。
<https://www.ken-o.or.jp/firehead/>



管内熱中症による救急搬送人数状況



問合せ/救急課 ☎048-597-2119

◆◆ 令和7年度 消防職員募集のお知らせ ◆◆

◆消防職員を募集します… 募集受付時期: 令和6年8月頃
試験予定日: 令和6年9月頃
採用予定日: 令和7年4月1日

◆採用説明会の開催…………… 開催予定: 令和6年7月頃

詳細については、7月頃、市広報紙、埼玉県央広域消防本部ホームページ (<https://www.ken-o.or.jp/firehead/>) 及び X エックス (旧ツイッター) (@SAITAMA_KENO) にてお知らせする予定です。



職員募集採用ページ



採用説明会のお知らせ

問合せ/消防総務課 ☎048-597-2002



広報 県央だより

VOL. 39
2024.6

助けたい想いがある



荒川での水難救助訓練の様子

電子申請が可能になりました



令和6年4月から埼玉県央広域消防本部ホームページ及び組合市のマイナポータル・ぴったりサービスから電子申請が可能になりました。ぜひご利用ください。(QRコードより) ※詳細は4ページをご参照ください。

- 防火管理に関する書類
- 防災管理に関する書類
- 消防用設備に関する書類



埼玉県央広域事務組合

検索

埼玉県の中央に位置する、「鴻巣市」「桶川市」「北本市」の3市から組織されており、消防業務及び斎場業務を行う地方公共団体（一部事務組合）です。

ホームページがリニューアルされました

ホームページ

<https://www.ken-o.or.jp/>



X (旧 Twitter)

▼アカウント
@SAITAMA_KENO



令和6年度 組合予算の概要

令和6年度一般会計及び斎場特別会計歳入歳出予算が、2月16日に開会された組合議会定例会で可決されましたので、その概要についてお知らせします。

問合せ／総務課☎048-597-2001

一般会計

当初予算 42億5,913万円

国・県支出金（補助金）2千円（0.0%）

使用料及び手数料（行政財産使用料、危険物検査の手数料など）1,834千円（0.1%）

財産収入（各基金の預金利子など）413千円（0.0%）

繰入金（財政調整基金からの繰入金）235,704千円（5.5%）

繰越金（前年度からの繰越金）6,000千円（0.1%）

諸収入など1,731千円（0.0%）

組合債（消防車両整備などで借り入れる地方債）402,700千円（9.5%）

歳入

分担金及び負担金（各組合市からの負担金）3,610,746千円（84.8%）

歳出

消防費（消防職員の人件費、車両の購入費など消防、救急、救助業務に要する経費）3,800,376千円（89.2%）

斎場特別会計

当初予算 2億6,435万6千円

財産収入（基金の預金利子）121千円（0.0%）

繰入金（一般会計からの繰入金）174,501千円（66.0%）

繰越金（前年度からの繰越金）1,000千円（0.4%）

諸収入2千円（0.0%）

使用料及び手数料（火葬室や式場の使用料など）88,732千円（33.6%）

諸収入

歳入

予備費 3,000千円（1.1%）

歳出

事業費（斎場の維持管理・運営など）261,356千円（98.9%）

組合議会
(定例会)の報告

令和5年11月定例会が10月26日(木)に、令和6年2月定例会が2月16日(金)に開会されました。
提出議案とその結果は、次のとおりです。

令和5年11月定例会提出議案	結 果
埼玉県央広域事務組合火災予防条例の一部を改正する条例	原案可決
工事請負変更契約の締結について（鴻巣天神分署庁舎建設工事「建築」）	原案可決
令和5年度埼玉県央広域事務組合一般会計補正予算（第2号）	原案可決
令和5年度埼玉県央広域事務組合斎場特別会計補正予算（第1号）	原案可決
令和4年度埼玉県央広域事務組合一般会計決算認定について	認 定
令和4年度埼玉県央広域事務組合斎場特別会計決算認定について	認 定
令和6年2月定例会提出議案	結 果
専決処分の承認を求めることについて（埼玉県央広域事務組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例）	承 認
専決処分の承認を求めることについて（埼玉県央広域事務組合議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例）	承 認
埼玉県央広域事務組合職員定数条例の一部を改正する条例	原案可決
埼玉県央広域事務組合手数料条例の一部を改正する条例	原案可決
埼玉県央広域事務組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
令和5年度埼玉県央広域事務組合一般会計補正予算（第3号）	原案可決
令和5年度埼玉県央広域事務組合斎場特別会計補正予算（第2号）	原案可決
令和6年度埼玉県央広域事務組合一般会計予算	原案可決
令和6年度埼玉県央広域事務組合斎場特別会計予算	原案可決

問合せ／総務課☎048-597-2001

「住宅防火推進地区」の指定

当消防本部は、住宅火災の被害低減を図るために、住宅用火災警報器の共同購入・共同設置を実施するとともに、自主防災訓練に取り込む自治会を「住宅防火推進地区」として指定しています。

令和5年度は桶川市の「朝日三丁目自主防災会」を新たに指定しました。

今後も多くの自治会等が住宅防火推進地区として指定されるように働きかけを行ってまいります。

住宅防火推進地区
指 定 書

令和5年度は桶川市朝日三丁目自主防災会を指定しました。

桶川市朝日三丁目自主防災会
代表者 〇〇〇〇〇

消防本部
代表者 〇〇〇〇〇

問合せ／予防課☎048-597-2004

県央ひろば

新人消防職員の紹介

令和6年4月1日に埼玉県央広域消防本部に採用された12名の新人消防職員は、未来を担う消防士としての第一歩となる採用時職員研修（約2週間）を修了しました。

地域住民の皆様の安心・安全を守るよう日々、体力・精神力・技術の向上に努めます。

精一杯頑張っていきますので、地域住民の皆様、これからよろしく願いいたします。

令和6年度埼玉県央広域消防本部新規採用職員一同

救急訓練・演習

【多数傷病者事故を想定した救急演習を実施しました】

令和6年3月6日(水)、鴻巣消防署において、バスを含む多重衝突事故を想定した救急演習を実施しました。
当日は、約70人の職員が参加し、限られた人員・資器材の中で各隊が連携した活動を行い、トリアージ、処置、搬送などに関する効率的な現場対応力の強化を図ることができました。
今後も、災害対応能力の向上に努めてまいります。

警防訓練・演習

【令和5年度初級職員・新任消防司令補職員研修】

本研修は、採用後4～6年の職員及び車両長となる新任消防司令補職員の更なる知識と技術の向上を図ることを目的とし、継続的に実施しております。
研修最終日の検討会では、経験豊富な内部講師と受講者との間で、多くの意見を交わし、受講者は、知識、技術のみならず、消防職員としての心構えを改めて認識することができ、有意義な研修となりました。

【令和5年度救助隊員特別研修】

全日程4日間の研修で、経験豊富な内部講師により、救助活動に必要な基礎技術及び隊員間の連携に重点を置いた訓練を行いました。
技術の伝承のみならず、救助隊員としての心構えも学ぶことができ、実りある研修となりました。

新しく配備された
消防車両を紹介します

【指揮車】

（北本消防署・令和6年3月配備）

この車両は、車両中央に指揮機を設けたほか、ストレッチャー型の指揮台を装備し、各種災害に対し司令塔の役目をする車両です。

また、現場映像情報送信用カメラを設置し、災害映像を早期に消防本部へ伝送することができます。

令和5年 火災・救急・救助の概要について

令和5年の火災件数は前年から2件増加し、64件でした。火災原因別に見ると、たき火・焼却や電気関係が原因の出火が多く見られました。特に近年、電気関係が原因の火災が増加しております。電気製品を使用する際は取扱説明書を読んでからの使用、電気製品から異音・異臭がしたら使用の中止など、火災予防に取り組みましょう。

※令和5年の救急出動件数は、14,881件であり過去最多でした。※令和5年の救助出動件数は、218件でした。

【火 災】

(件)

種別	建物	車両	その他	合計
鴻巣市	17	3	11	31
桶川市	8	0	7	15
北本市	10	2	6	18
合 計	35	5	24	64

【救 急】

(件)

種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
鴻巣市	4,501	350	930	857	6,638
桶川市	2,916	278	597	349	4,140
北本市	2,661	221	620	580	4,082
その他	5	12	0	4	21
合 計	10,083	861	2,147	1,790	14,881

【救 助】

(件)

種別	交通事故	火災	水難	その他	合計
鴻巣市	14	11	7	75	107
桶川市	3	5	0	43	51
北本市	6	5	1	45	57
その他	2	0	0	1	3
合 計	25	21	8	164	218

問合せ／予防課☎048-597-2004